

厚田 浜益 支所からのお知らせ

■厚田支所 〒061-3692厚田区厚田18-1 ☎78-2011 ☎78-2718 ✉a-soumu@city.ishikari.hokkaido.jp
■浜益支所 〒061-3197浜益区浜益2-3 ☎79-2111 ☎79-3702 ✉h-soumu@city.ishikari.hokkaido.jp

厚田 浜益 第3回地域協議会

●浜益区 6月28日(水) 浜益支所庁議室

地域協議会と自治連合会の懇談会

●厚田区 6月29日(木) 厚田保健センター

厚田区では、地域協議会と自治連合会の懇談会を開催。地域協議会でも課題となっている、スポーツ振興について話し合いが行われ、健康増進や世代間の交流などが期待されることから、取り組みの必要性を認識しつつも、地域住民の高齢化や経費の負担など自治連合会が個々に抱える課題もあるため、それら一つ一つを整理しながら、次年度の確立へ向け検討することになりました。浜益区では、生活・文化グループが「ごみ減量化と資

源化」をテーマに、事業系生ごみの堆肥化、廃油(天ぷら油など)の資源化を提案。協議会では、その方法や実現の可能性、課題など各委員からさまざまな意見が出され、大変熱の入った討議となりました。ごみ収集は今後、有料化や収集方法が変更となるなど、地域にとって重要な課題。まずは浜益全体のごみ減量化を探るため、今後同じテーマについて協議することが確認されました。

厚田 厚田を訪ねる“修学旅行”

厚田の海で記念集会

6月6日(火)には東京創価中学、21日(水)には関西創価高校の生徒約600人が修学旅行で創価学会第2代会長戸田城聖の故郷である厚田を訪れました。当日は厚田公園に保存されている生家を見学、その後、戸田氏が「世界平和を誓った」という厚田海岸へ向かい、記念集会が開催されました。

区から歓迎のメッセージと、昨年10月の合併を機に制作された、厚田の歴史をつづる「あつたの歩み」を贈呈すると、生徒からは感謝の言葉と校歌が披露されました。生徒たちは新たな思いを胸に抱き、厚田の地でのひとときを過ごしたようです。



厚田公園内で戸田城聖生家の見学や、自然を満喫



海に向かってそれぞれが新たな誓いを...

浜益 浜益区民で65歳以上の人が対象

「生きがいつくり学園」で心も身体も生き生きと



●6月23日(金) 男の料理教室「父さんの台所」

参加者15人。会場は浜益コミュニティセンターきらり。栄養士の指導で「さばの味噌煮定食」にチャレンジ。毎回の参加でみんなすっかり上達。「おーっ、久しぶりだな。元気にしてたが?」笑顔で会うのも楽しみの一つ。さて、お味はどうでした?

●7月5日(水)～7日(金)、12日(水)・13日(木) 「社会見学」

参加者130人。石狩市役所、いしかり砂丘の風資料館、弁天歴史公園周辺を見学。市役所では田岡市長と面会できました。



参加者からは「合併したけど石狩のことは知らないことばかり。良い勉強になりました」

8月の行事予定

厚田区

- 1日(火) 転倒予防教室
9:30~12:00 厚田保健センター
「番屋の湯」無料送迎バス運行日
10:00発 厚田支所
- 2日(水) 健康相談
13:30~14:00 厚田保健センター
- 8日(火) 転倒予防教室
9:30~12:00 厚田保健センター
- 9日(水) いきいきリハビリ望の会
10:00~14:00 望来コミセン
- 10日(木) 乳幼児健診
10:00~10:30 虹が原会館
13:30~14:00 厚田保健センター
- 14日(月) 断酒会
18:30~20:30 厚田保健センター
- 17日(木) 住民よろず相談
13:00~16:00 厚田保健センター
- 22日(火) 「番屋の湯」無料送迎バス運行日
10:00発 厚田支所
- 23日(水) いきいきリハビリ虹の会
13:30~14:30 虹が原会館
- 28日(月) 運動相談初心者コース
13:30~14:30 厚田保健センター
- 31日(木) 乳幼児歯科検診
10:00~10:30 望来保育園
13:30~14:00 虹が原会館

浜益区

- 3日(木) 総合がん検診
8:30~ 対がん協会札幌健診センター
(送迎バスが出ます)
- 9日(水) 青年会「夏の映画会」
18:00~20:00 浜益コミセンきらり
(終了後はみんなで花火を楽しみましょう)
- 10日(木) わんぱく遊び教室⑤
10:30~12:00 浜益コミセンきらり
- 17日(木) 乳幼児歯科検診②
9:45~11:15 浜益コミセンきらり
- 23日(水) リハビリ教室
10:30~14:00 浜益コミセンきらり
- 25日(金) 生きがいづくり学園「父さんの台所」②
10:00~14:00 浜益コミセンきらり
- 27日(日) 乳幼児健診②
9:30~11:30 浜益コミセンきらり
- 29日(火) 浜清掃(小中高合同)
川下海水浴場 午後予定



現在・過去・未来を感動でつなぐ

浜益小劇場 定期公演のお知らせ

浜益区内で活動する浜益小劇場(佐々木茂雄代表)の定期公演が8月5日(土)開催されます。これまで史実を基にした「鯨Ⅰ~Ⅲ」や「海馬」、喜劇「お人好し侍」など、多くの公演で人々を楽しませてきた同団体。近年は札幌市や恵庭市でも公演するなど活動の幅も広がっています。今回の演目は「未来へ」~つなぐ~。舞台は2020年の浜益。未来の世界から今度はどんな感動を私たちに与えてくれるのでしょうか?

日時 8月5日(土) 18:30開演(開場18:00)

場所 浜益コミセン(きらり)

入場料 大人600円(前売500円) 子ども400円(前売300円)

問合せ 佐々木さん☎79-3518 吉弘さん☎79-2192 宇野さん☎79-3667

【ストーリー紹介】

2020年の浜益。生活している人々は15年前の想像とは違っていた。浜益高校も奇跡的に存続し、何も変わらない生活を送っていた…かのように見えた。しかし住民の会話に明るい話題は無く、農家や漁師も「この仕事は自分の代で終わりだ」と口には出さずとも誰もが思いながら生活し、いい知れぬ不安を感じながら過ごしていた。そんな時、浜益が大人気ドラマのロケ地に選ばれる。ただし、「未来に希望のない過疎の地」として。戸惑いと怒りの中で、のこのことエキストラに出演する住民たち。言い争いやけんかが相次ぎ浜益は大騒ぎとなるが、不思議かつつての活気を取り戻していく…。



森林を保護して豊かな資源を

北の魚つきの森植樹祭

6月14日(水)、浜益魚つきの森推進協議会(岸本正吉会長)主催による「北の魚つきの森植樹祭」が送毛地区の千本ナラ周辺で開催されました。今年で2回目のこの事業は、川や海の魚をはぐむ森林として保護することを目的とした「北の魚つきの森」に、浜益の森林全域が認定されたことを機に行われています。同協議会のほか、浜益小学校5年



800年後は千本ナラに? 大きく育ててね

生児童、石狩湾漁協浜益支所、JA北石狩浜益支所、青年会など区内の各団体44人が参加。千本ナラと同種のミズナラの苗150本を植樹しました。たくましく育てて石狩市を代表する名木になって欲しいものです。



地域のサークル活動紹介

YOSAKOIソーランチーム

神洋丸船団

その昔、仁洋丸という船に引き連れられて北洋の海で漁をしていた集団を「仁洋丸船団」と呼んでいた。そして厚田に「第十五神洋丸」という船が実在していた。この由緒ある2つの名前を重ね合わせて平成14年4月、「神洋丸船団」が結成されました。「たくさんの方が集まることにより、大きな夢や絆が生まれ、それが一つの想いに繋がる」という願いも込められています。チーム衣装には現存する厚田の船15隻の名前が描かれ、毎年6月に厚田漁港で行われる最初のお披露目には、その船を前に踊り



練習にも熱が入ります



06' YOSAKOIソーラン祭りでの故郷に対する情感を表現

ます。「厚田を思う気持ちを大切に、演舞を通して表現すること」が目標とは代表の金子賢さん。踊りから厚田を表現しようという熱意が伝わります。現在、メンバーは32人で、小学1年生から50歳代まで幅広く、親子で入団しているメンバーも多いため、家族的雰囲気に包まれた温かなチーム。その活動は、YOSAKOIソーラン祭り後も、地域でのイベントを中心に続きます。